

学校教育目標（具体目標）

- ・健康でたくましい子
- ・豊かな心、思いやりのある子
- ・よく考え、学び合う子



柏っこ

令和7年度
第7号

学校だより

令和7年11月7日
海老名市立柏ヶ谷小学校
校長 石井 友紀
電話 046-231-1630

心を一つに 音楽発表会



10月10日（金）・11日（土）に、音楽発表会が開催されました。

今年度は大きな日程変更があり、夏休み前から音楽会に向けた取り組みがスタートしていました。2学期が始まるとすぐに練習が本格化し、学校のあちらこちらから、歌声や楽器の音色が聞こえてきていました。子どもたちは、いっしょうけんめい練習してきた成果を発表してくれました。

「声」は一人ひとり違います。その異なる声が重なり合い、一つの「音楽」になると、響きが生れます。音に厚みや深まりが増し、複雑で豊かな表現となります。違う声の、違う個性の子どもたちが、「心を一つに」歌う声には大きな力があって、その力に圧倒されて胸が熱くなりました。感動をくれた子どもたちに、感謝の気持ちでいっぱいです。

音楽会は、参加の形もそれぞれでした。体育館の後ろに座って参観した子。校内の教室から、または自宅や他の場所から、リモートで観てくれた子。自分の学年のときだけ体育館に入った子もいます。それぞれが、自分にできる無理のない形で参加してくれて、とてもうれしく思いました。

保護者の皆様には、当日までの体調管理はもとより、温かな声かけでお子様を励ましていただき、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

柏小まつり ～地域の皆様に支えられて～



11日午後は「柏小まつり」が開催されました。地域の皆様にとくさんのご協力をいただき、校舎内や体育館に13のブースが準備されました。また当日は、保護者の方や柏ヶ谷中学校の生徒が、ボランティアとしてブース運営の手伝いをしてくださいました。

子どもたちはにぎやかな校内をまわり、いろいろなものを作ったり、身体を動かしたり、体験したりしました。魔女や赤ずきんなどに仮装した先生方を見つけて、スタンプをもらうのも楽しそうでした。中学生になったお兄さん、お姉さんとの再会を喜んでいる姿も見られました。

このような楽しい「柏小まつり」ができたのは、ご協力いただいたすべての皆様のおかげです。ブース運営については、数か月前から、開催に向けたさまざまな調整、準備、担当との打合せなどで時間を作っていただきました。保護者の方や柏中生は、ボランティアを快く引き受けてくださり、スムーズな運営にご尽力いただきました。学校は地域に支えられていることを実感する、すばらしい一日となりました。本当にありがとうございました。今後ともご協力をいただけたらうれしいです。



10月31日（金）、海老名運動公園で「小学校連合運動会」が開催されました。海老名市内の13の小学校の6年生児童が集まり、競技やレクを通して交流する運動会で、毎年秋に実施されています。

6年生は、100m走、他校の友だちといっしょに玉入れ、学校対抗リレーなどを行いました。閉会式では、柏小代表児童が「閉会のことば」を述べました。みんなで一日がんばりました！

音楽会の開催時、ピロティでは社会福祉協議会による「赤い羽根共同募金」が行われていました。ご協力くださった保護者の皆様、ありがとうございました。



11月22日（土）は運動会です。
応援よろしくお願いします。